

## 第2回卒業論文説明会 体験談

2025年12月4日(木)

L25M006 中川拓紀

5

### ●はじめに

12月となり、厳しい寒さを感じる季節となりました。また、卒業論文提出も約1か月に迫っております。卒業論文提出日と提出時間、提出会場はご存じでしょうか。今一度確認しておきましょう。

さて、進捗状況はいかがでしょうか。今回の説明会では、

①卒論執筆についての注意点・アドバイス

10

②口述試問についての注意点・アドバイス

の2点について私が経験したことを踏まえて、お話しします。

### ●卒論執筆についての注意点・アドバイス

★序論で自分の目的・課題意識を丁寧に示そう！

15

序論は、その論文が何について書かれているのか、筆者がどのような問題意識をもって執筆しているのか、どのような論の進め方をもって展開していくのか一目でわかる箇所です。序論を具体的に書くことで読み手も論文の概要を把握しやすくなります。序論を書く際の注意点として5点挙げます。

#### ①論文で明らかにしたいことを示す。(目的意識)

20

【例】本論の目的は、「信巻」逆説摂取釈を中心とした親鸞の唯除に関する理解について考察し、親鸞の理解の特色や阿弥陀仏の真意について明らかにすることにある。

#### ②自分が論文で何を問題としているのかを簡潔に述べる。(問題意識)

25

【例】五逆と誹謗正法の者は罪深くあさましい存在であると捉えられている。一方で、阿弥陀仏はそのような者を選び捨てることなく、真実の浄土に往生することができると説かれている。唯除の文の表面的な読みと相反する理解がされているわけであるが、どのような論理でこの理解がなされているのだろうか。

#### ③その問い合わせ論文で取り上げる重要性を示す。(問い合わせの重要性)

30

【例】この問い合わせを検討することで、親鸞が阿弥陀仏の救済の絶対性をどのように論理づけていったか明らかにできる。また、親鸞自身の生き方の自覚について理解する一助になるとを考えている。

#### ④どのような手法を用いて論を進めるか示す。(方法論の提示)

35

【例】教理史的背景を踏まえたうえで、最後に親鸞における唯除に関する理解の特色について論じていくこととする。特に親鸞自身が、五逆や誹謗正法の者であると信知していたのかという論点について、「信巻」の構造に着目して考察していきたい。

#### ⑤論の進め方を示す。

【例】第一章では～～～～。第二章では～～～～。第三章では～～～～～。

## ★卒業論文執筆において注意すること！

卒業論文は、多くの人にとって人生最長の書物となるでしょう。長い文章であると同時に、正確性が求められる文章です。執筆の上で注意すべき点は数多くありますが、特に意識すべき注意点を2点あげます。

5

### ①自分の主張と参考文献の引用は明確に区別しよう！

参考文献を自分の主張のように用いることは剽窃に該当します。参考文献を引用するときは、「〇〇〇〇」や、二字下げを施して自分の主張と引用を区別しましょう。合わせて、引用には必ず脚注を付しましょう。

### ②卒論が完成したら、一旦印刷して見直しをしよう！

卒論が完成したら、一旦印刷して実際に読んでみましょう。脚注抜けや誤字脱字が必ずあると思います。友人同士で卒論を読み合ってみると良いかもしれません。

\*卒論執筆にあたりなかなか集中力が続かない時もあるかと思います。そのような時は場所を変えてみるといいかもしれません。私の場合は家か大宮図書館、ほぼどちらかで執筆していました。カフェなどを利用してみるのもいいでしょう。周りの環境を変えてみると気分転換にもなり、より集中できるのではないかと思います。

## ●口述試問についての注意点・アドバイス

### ・正誤表の作成

論文提出の後、口述試問までに正誤表を作成する必要があります。正誤表とは論文で誤字脱字等がある場合に作成するもので、口述試問の際に先生へ提出します。形式等については説明があると思いますので、説明をよく聞いて形式に従って作成しましょう。

### ・遅刻に注意！

実施場所・開始時間を念入りに確認しておきましょう。開始時間前には教室の前で待機してください。また、試問当日は正装(スーツ)で臨みましょう（廊下での待機となるため、防寒具があるとよいです）。

### ・質問について

自分が卒業論文の内容を理解しているか主に問われると思います。例えば、「何を明らかにしたかったのか」や「『註釈版』もしくは『聖典全書』のどこに書いてあるのか」等様々です。場合によっては要約を答える必要があるかもしれません。多方面からの質問を予想しつつ、事前にノートにまとめたり、論文に書き込んだりするとよいでしょう。

## ●おわりに

以上、①卒論執筆についての注意点・アドバイス、②口述試問についての注意点・アドバイスについてお話ししました。卒業論文は大学での学びの集大成です。良い卒業論文が提出できることを願っております。

## 第2回卒業論文説明会 体験談

2025年12月4日(木)

L25M007 野村峻舜

### ○はじめに

5 12月に入り、卒業論文の提出まで残り一ヶ月となりました。人によって進捗の具合はそれぞれだと思います。今回、私からは卒業論文作成・提出、口述試問の流れについてご説明させていただきます。

### ○作成・提出、口述試問までの流れ

12月からは、以下のような流れになります。

10

12月上旬・中旬：「論文作成」



12月下旬・1月上旬：「印刷・製本」



2026年1月8日、9日：「提出」



1月中旬・下旬・2月上旬：「口述試問対策」



2月上旬：「口述試問」

15

20

### 【12月上旬・中旬：論文作成】

①必ず指導教員に提出して意見・アドバイスをもらう

ゼミの先生方は皆さんの卒論を計画段階から見ていています。執筆に行き詰った時には、必ずゼミの先生に意見・アドバイスをもらいましょう。また、卒論が完成していてもゼミの先生のアドバイスでより良い論文を書くことができます。一度提出して終わりではなくアドバイスをもとに修正を加えて、よりよい卒論を目指しましょう！先生方はお忙しいので、修正したものを再度提出しても返却に時間がかかる場合もあります。作成途中でもよいので、早めに指導教員に提出しましょう。

25

②卒論の体裁を整える

確認する観点は主に4つ。「誤字脱字」、「文字数、行数、ページ数」、「文献引用の仕方」、「脚注の統一」など。これ以外にも様々な条件があります。体裁が整っていなければ提出日に卒論を受け取ってもらえないません。「卒業論文作成マニュアル」にしたがって12月中には卒論の体裁を整えましょう。

30

・体裁を整える方法

→第三者（ゼミの仲間や友人）に確認してもらう。自分では気づけないこともあります。

35

→印刷して確認する。パソコン上では気づかない誤字脱字もあります。印刷すると体裁が変わってしまう場合もあります。印刷して赤ペンでチェックを入れるという作業を繰り返すことをお勧めします。

40

### 【12月下旬・1月上旬：印刷・製本】

①印刷

提出日の前日・当日は大学のコピー機、複合機は混雑するので余裕をもって印刷して下さい。卒業論文の完成が提出日になる人は、あらかじめ、大宮キャンパス以外で印刷ができる場所（コンビニのコピー機など）を探しておきましょう。提出日に印刷することは避けましょう。皆様が知っているコピー機は

大体混みます。

②製本

全く同じ内容の自分用・主審の先生用・副審の先生用の3部を製本してください。この中の、2部（主審と副審の先生用）を提出します。一度提出をすると誤字脱字があつたり体裁が間違つてたりしても卒論自身を訂正することはできません。製本は最後に確認できる最後の機会なので徹底的に見直しましょう。書式ミスで刷り直すことになる場合もあります。当日に製本する場合は、その際にパソコンを使うことになるので忘れずを持っていきましょう。また、ページ数が25枚以上になる場合は、表紙にゼミの先生の印鑑が必要です。

10

【2026年1月8日、9日：提出】

★初日に提出する

提出期間は2日間です。ただ、何か特別な理由がない限り、できるだけ初日に提出して下さい。不備があった場合は卒業論文を受理してもらうことができません。どれだけ準備をしていてもミスは起こるもののです。初日に提出することで、受付でミスが見つかっても余裕をもって対応することができます。

15

※提出する前に誤字脱字チェックは必ずしましょう。手を抜くと口述試問に向けて作る正誤表の量が増えます。

【1月中旬・下旬・2月上旬：口述試問対策】

20

①正誤表を作る

正誤表は卒論の誤字脱字を表記して口述試問の際に提出します。提出したら終わりではありません。遊びたくなりますが、卒業論文に目を通して確認し、正誤表を作成しましょう。正誤表例は真宗学会ホームページにある、「書式サンプル 縦書き」と「書式サンプル 横向き」の最後のページにあります。

25

【口述試問】

①口述試問当日

服装はスーツで行くことが望ましいです。廊下で待つため防寒対策はしておきましょう。時間に遅れないように落ち着いて臨みましょう。

30

②持ち物

・筆記用具、自分用の卒業論文、聖典、正誤表を忘れずに！

○さいごに

基本的に上記のような流れになることはありません。私自身なにもうまくいかず卒論と共に年を越しました。ただ、上記の流れを目安にしておけば必ず良い卒業論文を完成させることができるはずです。卒論は大学生活の集大成です。大変ではありますが、辛いことも楽しんで、自分自身の人生の記憶に残る思い出の期間だと思って頑張りましょう。作成中にインフルエンザなどにかかっても、提出日はやってきます。体調管理をしっかりと卒論を執筆しましょう。ちなみに真宗学合同研究室には卒論を提出した人たちが揃っています。卒論の悩みがあれば気軽にお越しください。西鬱3階で待っています。